

かすみがうら市教育委員会 11 月定例会会議録

1 招 集 期 日

平成 29 年 11 月 22 日（水）

2 招 集 場 所

歴史博物館研修施設

3 出席委員

教 育 長	大 山 隆 雄
委 員	中 島 和 彦
委 員	宮 本 雪 代
委 員	坂 本 雅 子

4 欠席委員

委 員	田 澤 高 保（教育長職務代理者）
-----	-------------------

5 委員以外の出席者

教 育 部 長	飯 田 泰 寛
学 校 教 育 課 長	山 内 美 則
生 涯 学 習 課 長	中 泉 栄 一
スポーツ健康づくり企画監	金 子 俊 文
教 育 指 導 室 長	欠 席
歴 史 博 物 館 長	齋 藤 裕 之
霞ヶ浦中地区公民館長	齋 藤 英 憲
千代田中地区公民館長	乾 文 彦
下稲吉中地区公民館長	川原場 宗 憲
図 書 館 長	和 田 哲 男
学校教育課課長補佐	加 藤 洋 一
学校教育課総務担当係長	岩 田 幸 生

6 協 議 事 項

なし

7 会 議 の 大 要

開会 午後 2 時 00 分

学校教育課課長補佐： 起立，礼，着席。
それでは，これより教育委員会を開催したいと思いますので，教育長よろしくをお願いします。

教 育 長： こんにちは。本日は，3名の委員さんが出席されておりますので，会議は成立いたします。これより，11月の定例教育委員会を開催いたします。
次に，「教育長報告について」，私よりご報告させていただきます。
資料により説明する。（内容省略）
ただいまの説明について，何かご質疑などございましたらお願いします。

委 員： 昨日，2回目となりました千代田中学校区統合小学校整備基本計画策定委員会が開催されたということですが，内容について説明をお願いしたい。

学 校 教 育 課 長： 説明いたします。
会議出席者は20名の委員中19名出席いただきました。内容としましては，1回目の会議が情報の共有が主で事務局主体の会議でありましたが，2回目の会議では委員の皆さまから多くの意見を伺うことを目的として開催いたしました。
基本的な考えとしましては千代田中学校敷地内に統合小学校を整備することが基本でございます。いただいた意見としましては，「学校の設置形態について，義務教育学校にするのか，併設型の小中一貫校にするのかを早めに決定すべきである。」と意見をいただきました。また，具体的な内容につきましては，「小中学校のチャイムはどうなるのか。体育館や通路など，どのように整備運用するのか。」など子どもの目線で考えをしてもらいたい。と意見を頂きました。
児童生徒数が減少してまいりますので，特色ある学校づくりをお願いしたい。という意見もございました。
以上でございます。

委 員： 最後の説明にありました，児童生徒数が減少することで特色ある学校づくりの意味とは，小規模特認校を含めての意見か。

教 育 長： 昨日の会議では特認校という発言はありませんでしたが，事務局としては特認校も視野に入れて考えて行かなければならないと思っております。

委 員： チャイムのお話もありましたが，南房総市では幼保小中の一貫教育をしていると聞いております。良い参考事例をもとに検討していただければと思いました。

教 育 長： その他ございませんか
（「質疑なし」の声あり）
次の協議事項ですが，本日，付議案件はございません。
続いて事業報告をお願いします。
学校教育課より，順次，説明をお願いします
学校教育課の事業報告及び計画を説明
（11月の事業報告及び12月の事業計画，内容省略）
生涯学習課社会教育係の事業報告及び計画を説明
（11月の事業報告及び12月の事業計画，内容省略）

スポーツ健康づくり担当の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
学校教育課 教育指導室の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
歴史博物館の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
霞ヶ浦中地区公民館の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
千代田中地区公民館の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
下稲吉中地区公民館の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)
図書館の事業報告及び計画を説明
(11月の事業報告及び12月の事業計画, 内容省略)

教 育 長 : ただいまの説明について、何か、ご質疑はございませんか。

委 員 : 社会教育事業に関して質問いたします。
夏休み期間中は小中学生向けに書道教室の講座がありましたが、冬休み期間中は同様の講座はありませんか。

生涯学習課長 : ご質問の講座ですが、冬休み期間中はございませんが、クリスマスのイベントや、映画会などを実施する予定はございます。

委 員 : 書道講座は、保護者からも人気があり好評でありました。季節柄ですが書初めの宿題があると思いますので、書道講座があると参加希望が見込まれるのではと思います。
たくさんの講座を実施していただいておりますが、小中学生が気軽に参加できる講座がもう少しあるといいと思いましたので、検討していただければと思います。

委 員 : 教育指導室の内容でご質問します。
11月15日に教育支援委員会が開催されており、平成30年度の特別支援学校措置替え及び特別支援学級入級等に関する審議をした経緯がありますが、これらは県立支援学校の制度のことでしょうか。

学校教育課長 : 土浦及びつくば特別支援学校に来年度から入校する方の審議でございます。

委 員 : 特別支援学級入級等に関する審議というのは、市内の公立学校の特別支援学級に入級する方の審議という意味でよろしいでしょうか。
幼児教育と小学校教育接続のための研修会などを実施している最中と思いますが、放課後児童クラブとの情報共有と申しませうか、連携に関してはいかがなものでしょうか。

学校教育課長 : 放課後児童クラブと学校との関係ということでよろしいでしょうか。
配慮が必要なケースにつきましては、情報をやり取りしていると聞いてはおりますが、常時連携というイメージはまだであらうと思っております。

委員： 質問させていただいた意味は、特別支援学級に入級したり通級指導教室に通ったりしている子どもたちが、一人でいられない時間が多く学校終了後に放課後児童クラブに通っているケースが多く見られます。実状そのような情報がなかなか共有されておりません。放課後児童クラブの方はどのような支援が必要なのか具体的に欲しいと感じております。学校にいるときは教育分野で、放課後児童クラブにきた際は児童福祉分野であります。同じ一人の子どもですので情報の共有が何らかシステム化されますと支援がきめ細やかになるのではと思っております。

教育長： 本市においては、児童福祉部門は子ども家庭課において担当しております。学校側としまして、これまで以上に連携を密にと考えており、以前よりは連携が進んでいると感じており、年間のスケジュールにも組み込まれている状況でございます。
その他ございませんか。

事務局： 資料を配布いたします。

学校教育課長： ただいま配布しました資料ですが、昨日、教育委員会事務局へ一通のFAXが届きました。
内容を説明いたします。
市内の学校からの下校の際の出来事になります。車道を横断しようとする子どもたちを見かけた車を運転するドライバーが停車した際に感じた文面でございます。「道路を横断し終わった子どもたちが、停車した車にきちんと頭を下げて礼を述べている姿に感動し、その行動に対して感謝の気持ちを伝えたい。」との思いでFAXを頂きましたので、別紙のとおり報告いたします。

教育長： 大変ありがたいと思ひまして配付させていただきました。
新治郡時代でしょうか。道徳教育の研究指定になった時期がございまして、引き続いて今に至っているのではと思います。家庭教育や地域の関わりというものがこの子どもたちの行動ではないかと思ひます。
それでは、次回の定例教育委員会の日程を決めたいと思ひます。
次回の定例教育委員会は12月27日水曜日、午前9時から霞ヶ浦庁舎大会議室で行いたいと思ひますが、よろしいでしょうか。
（「異議なし」の声あり）
それでは、そのようにいたします。
以上で、本日の定例教育委員会を閉会いたします。
お忙しい中、ご質疑、誠にありがとうございました。

学校教育課課長補佐： 起立、礼。

閉会 午前10時00分

教育長

書記 加藤洋一

書記 岩田幸生